

## 令和 6 年度 第 1 回土木計画学研究委員会 議事録 &lt;案&gt;

日時：令和 6 年 5 月 25 日（土）12:15-13:15

場所：北海道大学 アカデミックラウンジ 1（会議室 1，2 階）

**■ 出席（敬称略，順不同）**

委員長：多々納裕一（京都大学）

副委員長：柿本竜治（熊本大学），山崎基浩（豊田都市交通研究所）

幹事長：福田大輔（東京大学）

学術小委員会：山本俊行（名古屋大学），平石浩之（日本能率協会総合研究所）

大会運営小委員会：谷本圭志（鳥取大学），和田健太郎（筑波大学）

2024 年度春大会開催校幹事：高野伸栄（北海道大学）

2024 年度秋大会開催校幹事：橋本成仁（岡山大学）

委員兼幹事：浦田淳司（筑波大学），梶谷義雄（香川大学），神田佑亮（呉工業高等専門学校），桑野将司（鳥取大学），鈴木美緒（東海大学），中野一慶（電力中央研究所），浅田拓海（室蘭工業大学），石井良治（計量計画研究所），井上亮（東北大学），山口裕通（金沢大学）

事業運営小委員会：藤原章正（広島大学），柴崎隆一（東京大学）（代理：川崎智也（東京大学）），柳沼秀樹（東京理科大学），佐々木邦明（早稲田大学），藤井聡（京都大学）（代理：神田佑亮（呉工業高等専門学校））

研究小委員会：森川高行（名古屋大学），藤井聡（京都大学）（代理：川端祐一郎（京都大学）），矢嶋宏光（三菱総合研究所）（代理：堀口良太（アイ・トランスポート・ラボ）），秋山哲男（中央大学），中村文彦（東京大学），河野達仁（東北大学），清水哲夫（東京都立大学），高木朗義（岐阜大学），倉内文孝（岐阜大学），山田忠史（京都大学）（代理：塩見康博（立命館大学）），加藤博和（名古屋大学），古屋秀樹（東洋大学）（代理：栗原剛（東洋大学））

※オブザーバ・随行参加：辰巳浩（福岡大学），日比野直彦（政策研究大学院大学），鈴木春菜（山口大学），早内玄（名古屋大学），竹内龍介（中央大学），土屋哲（高知工科大学）

**■ 欠席（敬称略，順不同）**

安間匡明（福井県立大学），四童子 隆（国土交通省），尾野薫（宮崎大学），金子素子（アルメック），崔善鏡（東京工業大学）

**■ 議事（敬称略）**

## 1. 委員長挨拶（多々納）

- ・多々納委員長より挨拶があった。
- ・2024 年度春大会開催校の高野先生より挨拶があった。

## 2. 前回議事録（令和 5 年度第 2 回幹事会）の確認（福田）【資料 1 参照】

資料 1

- ・前回議事録の確認については省略。

## 審議事項

### 3. 研究小委員会の期間延長について（桑野，尾野）

資料 2

・「新しいモビリティサービスやモビリティツールの展開を前提とした交通計画論の包括的研究小委員会」の延長に関して、秋山小委員会委員長より説明があった。

(令和7年6月まで) ・延長に関して承認された。

### 4. 土木学会論文集・特集号における「政策と実践」論文の掲載について（藤原）

資料 3

・藤原小委員長より、土木学会論文集・特集号にて「政策と実践」も受け付けるようにする旨、投稿する際には「方法と技術」と「政策と実践」を選択できるようにする旨、説明があった。

・また、福田幹事長より、令和6年度の暫定措置としては小委員会構成に変更は加えず、政策・実践論文に関する編纂作業（査読・編纂）は学術小委員会から「政策と実践」運営小委員会に委託するかたちで運用する旨、説明があった。

・令和7年度以降は、「方法と技術」と「政策と実践」の双方が、学術小委員会傘下で一体的に審査をするような体制となるよう、組織を改編していくことが望ましい旨の議論があった。

・福田幹事長より、関連する運営規則細則の修正案について補足説明があった。また、組織体制の改編についても、幹事会、学術小委員会、「方法と技術」運営小委員会、「政策と実践」運営小委員会で引き続き検討していくこととした。

・以上の議論を踏まえ、本年度は原案どおり進めるということで承認された。

### 5. 土木計画学研究委員会運営規則細則の改正について（ワンデーセミナー）（中野）

資料 4

・中野幹事より、ワンデーセミナーの基本要件案および細則修正案に関して説明があった。

・原案で承認された。

### 6. 土木学会論文集バーチャル特別企画号（案）について（佐々木）

資料 5

・佐々木小委員長より、特定テーマの論文を社会に向けて発信する機会として、バーチャル企画特別号の企画提案があった。

・企画の方向性に関しては承認された。土木計画学HPへの掲載方法等の詳細に関しては、幹事会及び「方法と技術」運営小委員会、「政策と実践」運営小委員会等で議論していくことが確認された。

・福田幹事長より、「政策と実践」運営小委員会でも同様な対応を検討していただきたいこと、更には、土木計画学関係の通常号論文についても、計画学のホームページにポータルを設けたほうが良いのではという指摘があり、引き続き検討していくこととした。

7. 今年度予算の執行計画について（福田）

資料 6

・福田幹事長より、今年度予算の執行計画に関して説明があった。また、執行希望がある小委員会は早い時期に幹事会に連絡・相談いただきたい旨、案内があった。

8. その他

- 次期委員長の推薦

・柿本副委員長より、2023年度土木計画学秋大会の常任委員会ならびに委員長選考委員会における協議の結果、早稲田大学の佐々木邦明教授を次期委員長として推薦する旨、説明があった。  
・佐々木教授を次期委員長として推薦する旨、承認された。

報告事項

9. 大会運営小委員会からの報告（谷本）

資料 7

・谷本小委員長より、委員交代、大会開催状況等の報告があった。  
・2024年度秋大会開催校の橋本幹事より、秋大会の準備状況の報告があった。

10. 学術小委員会からの報告（山本）

資料 8

・山本小委員長より、投稿・編集状況、委員交代等の報告があった。

11. 「方法と技術」運営小委員会からの報告（佐々木）

資料 9

・佐々木小委員長より、委員交代、投稿・編集状況等の報告があった。

12. 「政策と実践」運営小委員会からの報告 ※資料 3 参照

・藤原小委員長より、投稿・編集状況等の報告があった。

13. 令和6年能登半島地震対応特別プロジェクトについて（福田）

資料 10

・福田幹事長より、能登半島地震対応特別プロジェクトについて報告があった。

14. 土木学会論説委員会への専門卒委員の推薦について（福田）

- ・ 福田幹事長より、専門卒委員として藤井聡教授を推薦した旨の報告があった。

## 15. 幹事会からの報告

- (ア) 全国大会関連（鈴木，梶谷，井上，浅田）

資料 11

- ・ 鈴木幹事より、令和6年度土木学会全国大会における研究討論会の企画に関して報告があった。

- (イ) 3月幹事会でのフリーディスカッション（金子，神田，福田，浦田，山口）

資料 12

- ・ 福田幹事長より、3月幹事会でのフリーディスカッション（国際化，および，教育）の開催概要に関して報告があった。2026年度には土木計画学研究委員会は創立60周年を迎えるが、それに向けても計画学研究委員会の新たな意義について幹事会としても議論を深めていきたい旨の説明があった。

## 16. 研究小委員会，事業運営小委員会からの報告（各小委員会委員長，桑野，尾野）

資料 13

- ・ 災害データサイエンス研究小委員会の畑山副委員長より、防災計画研究発表会開催の旨の報告があった。

## 17. その他

### - 今後の幹事会・委員会の予定

- ・ 福田幹事長より、次回幹事会の予定は9月の全国大会（仙台），次回委員会の予定は11月土木計画学研究発表会（岡山）で開催予定の旨，連絡があった。

### - 委員会の次期体制・現委員の退任挨拶

- ・ 次期委員長に推薦された佐々木先生より、福岡大学の辰巳教授に副委員長をお引き受け頂いた旨の報告があった。
- ・ 多々納委員長，柿本副委員長から退任の挨拶があった。

以上  
(議事録作成：石井)